

市川交響楽団

弦楽器奏者による  
室内楽演奏会

2016年10月10日(月・祝)14時開演

行徳文化ホールI&I

本日は、演奏会にご来場いただき、どうもありがとうございます。  
私たちは普段、オーケストラという大勢の中で、交響曲などを演奏して  
いますが、本日は弦楽器奏者主体の演奏会です。

ピアノトリオや弦楽四重奏もあれば、弦楽器奏者全員の演奏、ビオラ  
パートだけの演奏など、バラエティに富んでおり、お楽しみいただける  
かと思います。

指揮の三原先生が、いっしょに演奏して下さるのは、私たちにとって、  
とても光栄なことです。先生の練習は、毎回これでもかというほど、根  
気強く私たちができるまで付き合ってくださいました。

私たちが次の練習まで、前回指摘されたところは同じことを言われな  
いように、一生懸命練習に励んできました。

この演奏会が、私たち市川交響楽団の弦楽器奏者の更なるレベルアッ  
プになればと願って演奏したいと思います。



## 指揮 三原明人 (みはら あきひと)

東京生まれ。幼少よりヴァイオリン、ピアノ、作曲を始め、東京芸術大学音楽学部器楽科でヴィオラ専攻。ヴィオラを浅妻文樹、兎東俊夫の各氏、室内楽をスメタナ弦楽四重奏団、アレクサンダー・シュナイター、ルイ・グレーラー各氏、和声学を尾高惇忠氏、管弦楽法を黛敏郎氏に師事。在学中 1983 年に作曲された「ヴィオラとオーケストラのためのプレリュード」(作曲者本人の独奏により学内初演)が同年の尾高賞候補になるなど頭角を現し、その後、桐朋学園大学とウィーン国立音楽大学で指揮法を学ぶ。小澤征爾、秋山和慶、尾高忠明、カール・エステルライヒャー、ゲンナジ・ロジェストヴェンスキー、モーシェ・アツモン、ヘリベルト・バイセル各氏に師事。

1989 年オランダで行われたキリル・コンドラシン国際指揮者コンクールで第 2 位入賞し、オランダ放送フィルでチャイコフスキーの悲愴交響曲を指揮してアムステルダムにてデビュー。1996 年ポルトガルで行われたリスボン国際指揮者コンクールで第 3 位入賞 (1 位なし)。1989 年ウィーンフィルのコンサートでレナード・バーンスタインのアシスタント、ベルリンフィル来日公演 (1996 年) でクラウディオ・アバドのアシスタント、また名古屋二期会などで外山雄三、広上淳一各氏のアシスタントを務め、ヨーロッパと日本を中心各地のオーケストラを指揮して活躍。

これまでにオランダ放送フィル、リスボン・メトロポリタン管、ハレ国立フィル (ドイツ)、ブダペスト MAV 響 (ハンガリー)、ソフィア・フィル (ブルガリア)、クオピオ響 (フィンランド)、東京都響、読売日響、日本フィル、東京フィル、東京響、神奈川フィル、ニューフィル千葉、札幌響、山形響、群馬響、アンサンブル金沢、名古屋フィル、京都室内フィル、広島響などに客演し、いずれも高い評価を得ている。特に 1997 年フィンランド・クオピオ響との来日公演では 13 曲に及ぶオール・シベリウス・プロで各方面から高い評価を得た。新作の初演にも積極的に取り組んでおり、2004 年京都室内フィル定期ではビニャオのマリンバ協奏曲の日本初演が注目され、また同時に演奏されたシェーンベルク室内交響曲第 1 番の演奏が音楽の友、京都新聞誌上で絶賛された。

現在は東京音楽大学にて後進の育成にも努めており、アマチュア音楽家との交流も数多い。またサイトウ・キネン・オーケストラ・メンバーでもあった経験を活かしヴィオラ奏者としての演奏機会も多く、大変ユニークな活動を展開している。 (2016 年現在)

### 市川交響楽団

今年創立 65 周年を迎えるアマチュアとしては全国有数の伝統を持つオーケストラ。メンバーは、現在 100 余名で年齢構成も大学生から 70 代までの幅広い層にわたる。年に 2 回の定期演奏会の他、合唱団の伴奏、文化行事など地域の音楽芸術の振興に努めている。

☆☆☆☆☆ 曲 目 ☆☆☆☆☆

【第一部】

1. グリーグ：組曲「ホルベアの時代から」作品 40 第 1 曲 ” 前奏曲”  
弦楽合奏 指揮：三原明人
2. グラズノフ：弦楽四重奏の為の「5つのノヴェレッテ」作品 15 第 1 曲” スペイン風”  
Violin I：早川貴子 Violin II：溝田範子 Viola：本郷尚子 Cello：倉澤倫子
3. レイハ：ファゴットと弦楽四重奏の為のグランド・クインテットより第 1 楽章  
Fagotto：菅原斉 Violin I：大橋一郎 Violin II：菅原夕 Viola：大橋かおる  
Cello：岩田理人
4. ボロディン：弦楽四重奏曲第 2 番 より 第 1 楽章  
Violin I：秦一宜 Violin II：三野彰久 Viola：谷口善樹 Cello：安部博秀
5. アレンスキー：ピアノ三重奏曲第 1 番 作品 32 より 第 1 楽章  
Piano：遠藤由紀子 Violin：時田枝里子 Cello：林恭代

\*\*\* 休憩 (10分) \*\*\*

【第二部】

6. テレマン：4つのヴィオラの為の協奏曲 第 1 番 (原曲：4つのヴァイオリンの為の協奏曲)  
Viola I：三原明人 Viola II：内田綾美 Viola III：小名康仁 Viola IV：谷口善樹
7. J・S・バッハ：ブランデンブルグ協奏曲第 3 番 ト長調 BWV1048  
弾き振り：三原明人 Viola I  
Violin I：立田祥子 Violin II：武藤敦子 Violin III：番場美帆  
Viola II：奈良林弘子 Viola III：小名康仁  
Cello I：福原耕二 Cello II：濱田文宏 Cello III：倉澤倫子  
Contrabass：小林真弓 Cembalo：山内静
8. エルガー：弦楽四重奏と弦楽合奏の為の序奏とアレグロ 作品 47  
弦楽四重奏：立田祥子 武藤敦子 内田綾美 福原耕二  
弦楽合奏 指揮：三原明人

~~~~~ 本日の出演者 ~~~~~

【Violin】

石本恵理 岩田徳子 大橋一郎 大橋かおる 菅原夕 滝澤葉子 立田祥子  
時田枝里子 富田八江子 秦一宜 早川貴子 林美穂 番場美帆 細貝春  
溝田範子 三野彰久 武藤敦子 山本芳功

【Viola】

内田綾美 小名康仁 谷口善樹 奈良林弘子 星乗昭 本郷尚子

【Cello】

安部博秀 岩田理人 倉澤倫子 後藤庸一 中元悦治 濱田文宏 林恭代 福原耕二

【Contrabass】

小林真弓 高柳互宏 番場仙嘉

【Cembalo】

山内静

【Piano】

遠藤由紀子

【Fagotto】

菅原斉

【司会】

武藤真祐子

(五十音順)

**今後の演奏会**

★市警管楽器団員の企画による室内楽演奏会「**ICHIKYO WINDS**」

平成 28(2016)年 10月 29日 (土) 14:00 開演 (13:30 開場) <入場無料>  
行徳文化ホール I&I

指揮：澤村杏太郎

曲目：R. シュトラウス/組曲 変ロ長調 作品 4 他

★第 392 回市警「ファミリー交響楽コンサート」

平成 28(2016)年 12月 11日 (日) 14:00 開演 (13:30 開場) <入場無料>  
市川市文化会館 大ホール

指揮：大勝秀也

曲目：ウェーバー/歌劇「魔弾の射手」序曲

シューベルト/「未完成交響曲」

ベートーヴェン/交響曲第 6 番「田園」

**団員募集**

市川交響楽団では弦楽器団員を募集しています。特にヴィオラとコントラバスが不足しています。ご興味を持たれた方、一度見学がてら弾きにいらっしゃいませんか？ 練習は毎週土曜日午後 6 時から 9 時まで市川市内の公共施設で行っています。《連絡先》市警ホームページ (<http://ichikyo.org/>) より「団員募集」